



できごと



ガンブ鈴木さんが市役所を訪問しました

5月16日、人力車で四国一周お遍路の旅をしている、ガンブ鈴木さんが市役所を訪問しました。全国各地で知り合った仲間とともに2ヶ月かけてお遍路を巡ります。

原井市長から激励の言葉や特産品のお接待もあり、ヨッピー、ピッピーをはじめ大勢の方に見送られながら次の目的地である13番札所「大栗山大日寺」へ出発しました。

入学式と梅酒を手に笑顔の
ガンブ鈴木さん(左)と原井市長(右)△



100歳の誕生日おめでとうございます



住友サツキさん
(鶴島町喜来)
大正12年5月9日生まれ

5月9日、住友サツキさん（鶴島町喜来）が100歳の誕生日を迎えられました。住友さんは美郷で8人兄弟の長女として生まれました。幼い頃から家族のために家事や子育ての手伝いをし、結婚後は2人の子どもを育てました。現在は、吉野川市内の医療機関で入院しています。

住友さんは、昔はカラオケをすることが好きだったとのことで、最近は大相撲やプロ野球、甲子園の高校野球をテレビで観戦することを楽しんでいます。

毎日明るく楽しく、くよくよせずに感謝の気持ちを大切にして過ごすことが、長生きの秘訣だそうです。

誕生日当日は笑顔で祝い状を受け取られました。

5月10日、上田キヨノさん（山川町）が100歳の誕生日を迎えられました。上田さんは美郷で生まれ、20歳で結婚しました。21歳の時に夫が大東亜戦争で召集され、2年間音信不通になりましたが、終戦後日本に帰ってきました。その後、4人の子どもを育て、現在は家族と一緒に自宅で過ごしています。

上田さんは、裁縫やカラオケ、そろばんをすることが好きだそうです。また、20年以上、デイサービスを利用しておらず、体操や頭の運動などを職員の方と楽しくされているとのことです。

出来ることは自分ですること、薬用酒を毎日飲むことが、長生きの秘訣だそうです。

誕生日当日は笑顔で祝い状を受け取られました。

吉野川市内の100歳以上の長寿者は44人（女性39人 男性5人）になりました。



上田キヨノさん
(山川町)
大正12年5月10日生まれ

消費者ホットライン	問い合わせ	定期購入トラブルに注意を	消費者ひろば
市消費生活センター・生活あんしん課内	*約の時期などの条件は?	インターネットなどの通信販売で、解約の連絡をしなければ商品が定期的に送られてくる相談が多い寄せられています。	
TEL 22-3612-1848 850	*定期購入が条件になつていなかつたなど購入条件を十分に確認しないことがあります。	「定期購入だと知らないなかつたなど購入条件を十分に確認しなかつたことがあります。このようなトラブルを防ぐため、注文確定の直前に示された最終確認画面で次の事項を必ず確認し、スクリーンショットなどで保存しましょう。	
	*解約の具体的な方法は?	「定期購入だと知らないなかつたなど購入条件を十分に確認しなかつたことがあります。このようなトラブルを防ぐため、注文確定の直前に示された最終確認画面で次の事項を必ず確認し、スクリーンショットなどで保存しましょう。	
	約の時期などの条件は?	「定期購入が条件になつていなかつたなど購入条件を十分に確認しないことがあります。このようにトラブルを防ぐため、注文確定の直前に示された最終確認画面で次の事項を必ず確認し、スクリーンショットなどで保存しましょう。	

地域の絆と輝く未来!!とくしま若者応援宣言 「防ごう! 少年非行」県民総ぐるみ運動実施中
阿波吉野川警察署生活安全課

阿利美咲さん

日本代表として国際スポーツ大会へ

5月25日、6月4日～10日にフランスのヴィシーで開かれる知的障がい者の国際スポーツ大会「Virtusグローバルゲームズ」に陸上日本代表として出場する阿利美咲さんが市長を表敬訪問しました。昨年開催された国際大会では出場全3種目でメダルを獲得した阿利選手、今回も国際大会への意気込みが語られるなど、メダル獲得への強い意志がうかがえました。

左から原井市長、阿利美咲さん、早苗さん(母)△



お花のプレゼント

6月9日、認定こども園めぐみ幼稚園めぐみ保育園の園児が市役所を訪れ、お花のプレゼントがありました。



ペットボトルキャップ回収で世界の子どもたちにワクチンを

5月30日、「有限会社ハイプラ」および「認定特定非営利活動法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」とペットボトルキャップ回収活動によるワクチン寄付に関する協定を締みました。

本事業は、ペットボトルキャップの買取代金相当額を寄付し、感染症で苦しむ世界の子どもたちへワクチンを支援する取り組みです。

今後は、3者が相互連携のもと、ペットボトルキャップの回収・リサイクルや子どもワクチン支援活動を推進していきます。



空海の道ウォーク

5月21日、第26回「空海の道ウォーク」が4年ぶりに開催されました。

県内外から468人が参加し、約1200年前に空海が歩いた頃の自然が残る山道コース（11番札所藤井寺～神山町12番札所焼山寺経由鍋岩までの15.6キロ）を各自のペースで歩きゴールを目指しました。

当日は天候にも恵まれ、参加者は自然を満喫しながらウォーキングを楽しんでいました。

△空海の道ウォーク 当日の様子

[電力消費機器] 消費電力が大きい電気製品の日中(午後1時～4時)の使用をできるだけ避ける。

